

か ん ご れんめい大分



令和3年1月30日発行

第66号

大分県看護連盟メールアドレス
E-mail: oita-kanren@extra.ocn.ne.jp
ホームページアドレス http://www.renmei-oita.com/

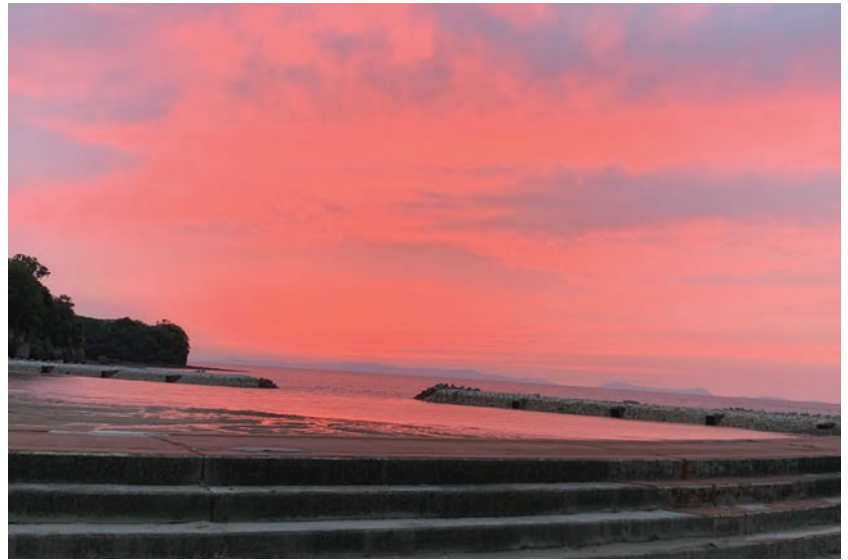
発行所：大分県看護連盟 大分市豊饒二丁目7番1号 大分県看護研修会館 TEL 097-574-7088 FAX 097-574-7517
発行人：安東 和代 編集者：広報委員会 印刷所：(株)インタープリント TEL 097-568-8123



豊後高田市昭和の町に行くボンネットバス



全国に4万余りある八幡様の総本宮
宇佐神宮と呉橋



国東 香々地海岸の夕日

もくじ

ごあいさつ	2～3
役員あいさつと新年の抱負	4～5
日本看護連盟通常総会・2020年度青年部ブロック会議	
全国青年部代表者会議	6
大分県看護連盟リーダーセミナー(支部幹事・施設連絡員・病棟連絡員)	7
第10回ポリナビワークショップinおいた(新人・若手会員研修会)	8
2020年度九州ブロック看護管理者等政策セミナー	
看護連盟会長・副会長・幹事長・支部長ブロック別戦略会議	9
大分県看護連盟からのお知らせ	10

2020年度

大分県看護連盟会員数

◆連盟会員 3,196名

*特別会員含む

(令和2年12月現在)

ごあいさつ



大分県看護連盟
会長 安東 和代

明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルスが諸々のことに大きな影響を与えた2020年が過ぎ、2021年が明けました。今年中には収束の道が見え、明るい希望の持てる2021年になってほしいと祈念しているところです。

日頃の看護連盟へのご支援・ご協力に心から感謝申し上げますと共に、医療・介護の現場で日夜緊張の伴う中、患者さんの看護をされている方々に心から敬意を表します。

去年は新型コロナウイルス感染拡大のために、支部長さんたちの施設訪問が制限されました。これも一因かもしれませんが連盟会員の数が減っています。

連盟組織の力を維持し、より強化していくためには、より多くの会員数が必要です。看護協会に入会し、看護連盟に入会するための会費は少額ではありません。このような厳しい状況の中、60年前から思いを同じにした先輩の方々の方で、今日まで継続されてきました。この道筋を断つわけにはいきません。

力強い看護連盟の組織を次の人たちに繋げていきたいと思えます。

時代が動き、社会が変化し、連盟会員の顔は変わっても、看護連盟の設立目的である「看護協会の目的達成に必要な政治活動を行い、国民の健康と福祉に貢献する」に変わりはありません。目的達成のために組織の力を十分に発揮できますよう、みなさまおひとりおひとりの力をお貸しください。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



日本看護連盟
会長 大島 敏子

あけましておめでとうございます。

去年はCOVID-19の感染に終始した1年でした。臨床の皆様には、それぞれの立場で、最善を尽くしてきて頂いた1年であり、心からの敬意と感謝を送ります。戦いは終わったわけではありませんが、もう一息です。国民と共に頑張りましょう。

連盟の去年の課題は、令和の地域包括ケアシステムに合わせたスローガンの変更とPR動画やポスターの作成、広報ツールの見直しとブロックセミナーを協会長参加で開催すること、そして戦略会議を各県ごとからブロック開催することでした。以上は確実に実現できましたが、第26回参議院選挙の候補予定者の推薦については、委員会規程を見直し、今年の総会でご承認いただく予定です。

丑年の今年、大地に足を下ろし、協会が連盟をつくってきた60年前に戻り、「看護は一つ」の合言葉の下に、連盟活動を原点回帰の1年にしたいと考えます。本年も宜しくお願い致します。



公益社団法人
大分県看護協会
会長 大戸 朋子

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様にはお健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年から続く新型コロナウイルス感染症は未だ収束の見込みがなく、医療現場では年末年始の休暇も取れず、絶え間なく医療・看護が提供されています。長期の対応で医療者自身の健康も心配されます。最前線においてご活躍の皆様に感謝と敬意を表します。

さて、少子超高齢化が進展し、人口減社会を迎え、医療・看護を取り巻く環境は大きく変化しています。看護はそれぞれの場において、適切な保健・医療・福祉が提供されるとともに、「生活の質」が高まるように機能することが必要です。

看護専門職としての役割を果たすため、看護協会は諸問題の解決に向けて政策提言活動を行い、看護連盟は看護協会の提言する看護政策実現のために政策決定の場である国政・地方議会に代表を送り出すことを長年一緒に取組んできました。看護連盟のスローガンである「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」また「安心して働けるように政治の力は頼もしい」を合言葉に、今この大変な時を乗り越えるため、看護協会と看護連盟は連携を強化し、自分達を取り巻く勤務環境改善や諸課題について声をあげる必要があります。今年もご支援・ご協力よろしくお願い致します。

会員の皆様のご健勝と益々のご活躍を祈念して挨拶いたします。



参議院議員
高階 恵美子

謹んで初春のお慶びを申し上げます。大分県看護連盟の皆様には日頃より大変お世話になっております。看護職の皆様並びにご家族の皆様におかれては、昨年来の感染症有事への対応等、公私ともに大変なご負担をおかけしております。厳しい自制と自粛を続けながら、いのちの最前線で国民の生命と暮らしをお守りいただいておりますことに、心から感謝を申し上げます。昨秋より政調副会長として、主に厚生労働及び文教科学スポーツ分野の政策を担当するとともに、新型コロナ対策本部副本部長として現下の感染症有事対策とガバナンス態勢の構築に携わり、また行政改革推進本部役員として菅政権が進める規制緩和とデジタル化推進に関する与党の政策提言とりまとめに関わらせていただいております。人々に幸せを運ぶ看護職の笑顔を守り、一人ひとりが存分に役割を發揮できる環境を実現すべく、本年も鋭意努力して参ります。皆様にとって、いのち輝く健やかな年でありますようご祈念申し上げます。



参議院議員
石田 昌宏

大分県看護連盟の皆様、あけましておめでとうございます。2021年がすばらしき一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの蔓延により、私達看護職は医療介護の現場ではウイルスと、そして家庭をはじめプライベートな場所でも日々不安と戦ってきました。現場から多くの声をいただき、課題を解決すべく活動を続けた1年でもありました。その中で看護職においては慰労金が支給されるなど、以前よりも看護職自身、そして専門性にも注目が集まるようになりました。病院の経営不振などから処遇が悪化している方もいる中、看護職全体の処遇改善にさらに力をいれていきます。

また昨年9月に、参議院において厚生労働委員会筆頭理事と参議院自民党国会対策委員会の副委員長を拝命しました。気を引き締めて責務を全うしていきます。

私の政治信念は「現場」とともにあります。看護職が「今日も良い看護ができた!」と実感できる環境づくりのために引き続き尽力してまいります。

今年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。



衆議院議員
あべ 俊子

新年明けましておめでとうございます。令和3年の新春を迎えるにあたり、ご挨拶させていただきます。

大分県看護連盟の皆様には、昨年より、新型コロナウイルスとの闘いの最前線に立ち、日本国民のいのち・暮らしをお守りいただいていることに、心より感謝申し上げます。

新型コロナの拡大当初より、医療、研究、様々な分野の総力を結集してこのウイルスと戦って参りました。ご自身の感染リスクがある中、患者最優先で業務されている日々の積み重ねにより、医療崩壊を起こすことなく、新しい年を迎えることができました。

昨年は、こうした皆さまのご尽力に対し、十分でないながらも、慰労金や助成金の形で、ご支援させていただきたく、関係各所との協議に奔走した1年でございました。

今年は『新しい日常』の中、社会、医療、経済復興の模索が続きます。いつの時も、政策立案の基本となるのは、現場からの声でございます。臨床、教育、行政の現場よりご意見いただき、Withコロナ時代を皆さまと進んで参りたいと存じます。



衆議院議員
木村 弥生

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

コロナの中で大変な思いをして頑張っておられる全ての看護職の仲間たちに、心からのエールをお伝え申し上げます。

第203回臨時国会は、1カ月余りの短期間でしたが、厚生労働委員会では予防接種法改正などが成立。私も、厚労委員会と消費者問題に関する特別委員会で質問、総務委員会では郵便法改正案の賛成討論などをいたしました。

第2次補正予算では、慰労金として看護職への直接手当が実現しました。これは看護界史上なかったことです。これを特例にせず、超少子高齢社会の医療提供体制のキーパーソンである看護職のモチベーションの維持のためにも、看護の専門性が正しく評価されるよう、引き続き発信してまいります。これからも、看護職が疲弊せず生き生きと働き続けられる環境づくりに、看護連盟の皆さまとともに、現場の声を丁寧にかがいがいながら、力を尽くしてまいります。

コロナを機に、便利になったと実感できる日本へ。

看護師・保健師出身の国会議員として、皆さまの健康を守りぬけるようがんばります。

12地区支部幹事長あいさつ



国東・杵築・日出地区支部
岩波 佳江

あけましておめでとうございます
全く予想もしなかった新型コロナに明け、新型コロナに暮れた昨年でしたが、少ないすき間をぬっての活動でした。
藤原支部長さんのリーダーシップのもと伴走するのみのことしかできませんでした。今年はどういう環境になるのか予測もつきませんが選挙活動をどうすればよいのか会員を増やすのはどうすればよいのか支部長さんと自分たちにできる範囲で一步ずつ頑張ろうと言っています。
会員を増やすのは非常に難しく、被災地などへの医療ボランティアなどのとき連盟の名前が前面に出ると仲間意識がうまれないかなと、個人的に思うことはあります。
どういう環境になるかわかりませんが、自分達にできることを進めて行けたらと思っています。今年もよろしく願いいたします。



別府地区支部
八坂 明美

新年あけましておめでとうございます。
昨年は新型コロナウイルス感染症が拡大し、想像以上に長期化する中、看護職としての誇りを持ち、やりがいのある看護をしていく厳しさを体感する一年でした。いまだ収束の見えない状況下では、連盟のスローガン「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」にあるように、職場の現状や問題を現場の声として届けることは重要です。看護職が生き生きと働き続けられる環境を整えるため今まで以上に看護連盟としての役割は大きいと考えます。
多くの看護職の方に連盟活動を知っていただき、会員増加に向け取り組んでいきたいと思えます。
一致団結して頑張っていきましょう。今年もよろしく願いいたします。



大分北部地区支部
中西 美子

新年明けましておめでとうございます。
新型コロナウイルス感染の不安と緊張の中で頑張っておられる看護職の皆さんへ敬意と感謝申し上げますとともに一日も早い感染の収束を願っています。
この度、大分北部地区の幹事長を務めさせて頂くことになりました。
初めての経験ではありますが私自身連盟活動の理解を深め、施設訪問や支部会議をとおして看護連盟の活動を伝えていく事で、ご理解とご協力をお願いしていきたいと思えます。また、2020年度看護連盟のスローガン「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」の実現に向け、現場の皆様からの多くの意見を聴き皆様と看護連盟との架け橋となれるよう、北部支部長とともに取り組んで参りたいと思えます。
どうぞ、ご指導、ご鞭撻の程よろしく願いいたします。



大分北部第2地区支部
後藤 聡子

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
会員の皆様には、日々看護連盟へのご協力、改めて感謝申し上げます。
2020年の新型コロナウイルスの流行は、医療体制やシステムに大きな変化をもたらしました。その中看護連盟でも、研修や勉強会等は大幅に縮小されましたが、新たな様式を確立し感染に留意し安全に行われております。安東会長を始めとする役員の皆様方に厚く御礼申し上げます。看護連盟はコロナ禍におきましても、看護協会の提言する看護政策実現のため、看護協会と協働し一步ずつ前進していかなければなりません。その目標に向かい、各支部がそれぞれに努力を行っている活動報告では、支部間での新たな絆が出来たようにも感じられました。今年度は、昨年度延期されました看護連盟60周年記念式典が開催予定の年となります。新たな看護連盟の歴史を築いていく一年となる事でしょう。支部長と共に少しでも、有意義な活動が出来ますよう、取り組んでいく所存です。
本年もよろしく願いいたします。



大分南部地区支部
新名 利恵子

大分南部地区支部幹事長を務めさせて頂き4年目になりました。
看護連盟の活動に携わるようになり、看護職の地位向上・職場環境の改善を図るには、看護職の代表を国政に送ることが大切であると実感しています。
2020年新型コロナウイルス感染拡大に伴い、医療現場は厳しい環境に置かれています。地区支部活動でも施設訪問や支部連絡会議等、制限されているような状況です。
医療の最前線で活躍されている看護職の声を一つでも多く国政へ届けられるよう、今後も支部長とともに地区支部活動を続けてまいりたいと思えます。
どうぞよろしく願いいたします。



大分南部第2地区支部
松本 初美

新年あけましておめでとうございます。
昨年来のコロナ禍にあって、我々の仲間が感染医療の最前線で連日連夜看護に従事されておられることに感謝と敬意を表したいと思えます。大分県看護連盟では、まず何が出来るかを考え、現場の声を地方議員、看護職国会議員の方々に届けることを行いました。今後も、皆様からのご意見や、アンケートをもとに現場の声として届け、看護の未来を見据えた環境改善や看護の質向上にお役に立ちたいと思えます。
今年も皆様のご理解・ご支援・ご協力の程よろしく願い申し上げます。

と新年の抱負



竹田・豊後大野地区支部
木部 眞里子

新年あけましておめでとうございます。

コロナ禍の中、医療の現場で頑張っている会員の皆様へ心から敬意を表します。

さて、当支部では、長年活動いただいた加峰支部長から山本支部長へ交代しましたので山本支部長外幹事7名の新体制で支部活動を行うこととなりました。少人数会員の施設が多く、しかも竹田市・豊後大野市と広範囲のため、幹事7名が2～3施設を担当し、施設代表者と連携して連盟活動の周知や会員増の取り組みをしています。

医療の現場がとてつもない今、連盟のスローガンである「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」の重要性を日々感じております。連盟活動のさらなる発展が必要かと思えます。

皆様にとって良い年でありますようご祈念申し上げますと共に、ご支援ご鞭撻のほどよろしく願い申し上げます。



豊後高田・宇佐・中津地区支部
安藤 るみ

新年明けましておめでとうございます。合わせて看護連盟60周年まことにおめでとうございます。

私は、今回支部幹事長を初めて務めさせていただいておりますが折ある毎の看護連盟の研修でその歴史や諸先輩方の活動を知る機会に触れる事が出来ました。最初に看護連盟の必要性を知った時には、衝撃を受け感動した事を覚えています。本当に今、私達が看護師として使命と誇りをもって仕事が出来ているのは、諸先輩方のご苦勞があつての事であり、これから先、先輩たちの為にも受け継いでいかなければならないと強く思いました。コロナ禍の中、皆さんとても大変な思いをしながら対応に追われていると思います。コロナ感染症を筆頭にまだまだ様々な問題があると思います。それらを少しでもより良い様に解決していくには、一人一人の意識と連盟の組織力がとても重要だと考えます。支部幹事長としては、慣れない事が多く分からない事も多いですが一人でも多くの看護職の仲間連盟の必要性をご理解いただけるように微力ながら頑張ろうと決意した次第です。よろしく願い致します。皆さん、頑張りましょう！



玖珠・日田地区支部
末廣 千恵美

新年を迎え、今年もよろしく願いいたします。昨年まで玖珠・日田地区支部の役員でおられた赤星さん、室師長に長きにわたりご功勞頂いたことを感謝申し上げます。今年度幹事長を引き受け不安もありますが、より看護連盟のことを理解していきたいと思えます。

昨年からの新型コロナウイルスによる影響も大きく、医療だけでなく大変な日々が続いています。病院の現場でも今までにない緊張感や、業務の煩雑化などを感じています。しかし看護師として患者様とちゃんと向き合い、寄り添う心は変わらないはず。一人一人の看護師が長く、楽しく働ける環境づくりを目指し、看護の声を届けなければならないと思っています。看護協会や看護連盟があるからこそ今の私たち看護師は《看護》を続けられている。そんな熱い思いを胸に、長谷支部長とともに、頑張りたいと考えています。どうかよろしく願い申し上げます。



臼津・佐伯地区支部
石川 光恵

昨年からの新型コロナウイルス感染拡大により、医療現場では逼迫危機状態におかれ医療従事者の業務負担は重く、感染の恐怖と心理的負担は測りしれません。劇的な状況が改善されない中、看護職の離職も多いと聞いています。看護職の健康と安全な職場環境を守る為には、政治活動は不可欠だと考えます。医療、介護の各施設の業務が円滑に行われ又看護職の質向上に繋いでいく、連盟スローガンの「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」の方針で国会に働きかける、この活動が看護連盟だと考えます。連盟の団結力の為には、連盟入会者の増員が必要です。支部長と相談しながら真剣に取り組む活動していきたいと思えます。

皆さまのご健康とご活躍、そして一日も早いコロナの収束を祈念して挨拶いたします。



由布地区支部
佐藤 ますみ

新春のお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスによる感染症が発症したことで、世の中が一変する事態となり、驚きと不安の中で一年が過ぎたように思えます。

現場で働いている保健師や看護師の方々は毎日のストレスと疲労感でほんとに大変な時期だご推察致します。

今年はコロナウイルスのワクチンが安全に受けられること。1年延期された看護連盟60周年記念式典やオリンピックも無事開催され、通常の生活に戻れることを祈るばかりです。

今年は幹事長として3期目に入ります。

このコロナ禍の中で、会員との向き合い方を考えなければならないと思っています。会員との会合、病院や施設訪問、連絡員との会議は支部長と相談しながら進めていきたいと考えています。

どうぞご指導、ご鞭撻のほど宜しく願い致します。



OB会支部
原 佐賀美

新年明けましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルス感染症により、同窓会・クラス会・趣味の会・ボランティア等が中止になったり、自粛を促されたりしました。

OB会支部はコミュニケーションを促す機会をなくし、活動ができないまま経過しました。

OB会員は高齢者が多数ですので、新型コロナウイルス感染症の拡大が収まり、安心して対面でコミュニケーションが取れるようになった時、活動を少しずつ行っていきたいと思っています。

今年は看護連盟60周年記念式典などが開催予定となっています。60周年とコロナ禍を節目として会員の各自が自覚して選挙の時は投票に行き、看護職の労働環境と健康を守るように活動していただける看護の代表を国会に高得票で送りましょう。

今年が皆様にとって良い年でありますように祈念申し上げます。

日本看護連盟通常総会

開催日 令和2年11月30日(月)13:00~15:30
会場 東京プリンスホテル(東京都)会場及びリモート開催会場
大分会場は、大分県看護研修会館(3F)「第4研修室」
参加者 代議員 574名(会場47名、リモート294名、委任状233名)
役員16名(会場14名、リモート2名)合計590名
大分会場:代議員11名中、7名(リモート参加)、4名(委任状提出)



大分会場で参加する代議員

11月30日、東京プリンスホテルの会場とリモート・システムを併用して、2020年度の日本看護連盟通常総会が開催されました。コロナ禍のため、6月の開催予定を延期しましたが、いまだ収束が見えず、中央役員、都道府県会長、代議員のみの参加で開催されました。

○総会について(大分県の代議員意見)

- ・初めてのリモートでの総会・コロナ禍で大変だったと思いますが、報告だけの開催で、少々残念でした。
- ・報告、承認を得る内容についてはリモートでもよいと思うが議決を要する案件については代議員の参集のもと討議する必要があると思う。
- ・リモートは経費削減につながる
- ・リモートは代議員だけでなく一般(発言権はなし)としても視聴できると思うので残された役員も内容を共有できると思う

2020年度青年部ブロック会議・全国青年部代表者会議

第1回ブロック会議

開催日 令和2年9月25日(金)13:00~14:00
会場 大分県看護連盟事務所
出席者 2名 九州ブロック青年部活性化委員、青年部Nurse-ful委員会委員長

青年部Nurse-ful委員が
オンラインで出席しました!

全国青年部代表者会議

開催日 令和2年10月17日(土)13:00~16:00
会場 大分県看護連盟事務所
出席者 1名 九州ブロック青年部活性化委員



第2回ブロック会議

開催日 令和2年11月20日(金)13:00~14:00
会場 大分県看護研修会館(3F)「第4研修室」
出席者 6名 九州ブロック青年部活性化委員、青年部Nurse-ful委員5名

目的

- (1) ZOOMオンライン会議としてブロック会議および全国青年部代表者会議を行い、リモートで顔の見える関係性の構築を行い、連携を図るための機会とする。
- (2) コロナウイルス感染拡大に伴う看護師が抱えた問題、政策での問題を情報供給する。
 - 1) 1回目のブロック会議で、地域の情報収集を行う。
 - 2) 全国青年部代表者会議にて、ブロック毎の影響を全国へ発信し、意見交換を実施。また、コロナ対策の看護師への支援対策などを学ぶ。
 - 3) 2回目のブロック会議で、全国からの情報を基に地域での課題・対策を見出す。
- (3) 青年部としての目標や計画、行動についての共通認識を持つ。
- (4) 青年部代表者自ら、主体的、調和的に物事を進めて行くことができる。

《第2回青年部ブロック会議に参加して》

大分大学医学部附属病院 飯田 裕也(青年部Nurse-ful委員)

私は、昨年度長崎県で行われた九州青年部ブロック会議に参加させてもらい、今年で2度目の参加でした。今年はコロナ禍ということもありzoomでの開催でした。

ブロック会議のテーマはコロナ禍における連盟活動の情報共有やこれからの課題の検討でした。COVID-19の流行は特に現場の最前線で働く看護師に大きな影響を与えています。大分の連盟活動においても、会議の延期やポリナビの小規模開催など、活動方法を変更しながらも思うように進まないといった現状があり、他県の方々といろいろな思いを共有しました。他県も同様の悩みを抱えており、一方で新たな活動にチャレンジされている県もありとても刺激になりました。

今後はよりオンラインが主流になってくるものと思われます。オンライン会議の充実や顔の見える関係づくりが大切だと考えます。青年部としてプレゼン力の向上を行うことで、コロナ禍においても伝えたいことが伝えられるように努力し、連盟活動を活性化させていければと考えています。

大分県看護連盟リーダーセミナー(支部幹事・施設連絡員・病棟連絡員)

開催日 令和2年10月18日(日)10:00~15:00
会場 大分県看護研修会館(3F)「大研修室」
参加者 72名

《目的》・看護連盟の理解を深めるとともに、連盟におけるリーダーの役割について学ぶ
・自らを活動の核であることを認識し、各支部・施設におけるネットワークの強化を図る



土居昌弘県議

「大分県看護協会の取り組み」 大分県看護協会 会長 大戸 朋子
「看護連盟について」 大分県立病院 副看護師長 小川 央
「大分県看護連盟について」 大分県看護連盟 会長 安東 和代
「大分県看護連盟支部の役割」 大分県看護連盟 幹事長 松本 初美

特別講演

テーマ：「県議会の役割と福祉調査会の活動について」

講師：大分県議会議員 土居 昌弘 先生

意見交換『連盟活動とリーダーの役割について』



大戸朋子会長



大分県立病院
小川央副看護師長



安東和代会長



松本初美幹事長

本年度はコロナ禍で人数を制限して開催し、昨年まで行っていたグループワークに代わり、意見交換会「連盟活動とリーダーの役割について」を実施した。

特別講演では、大分県議会議員 土居昌弘先生に「県議会の役割と福祉調査会の活動について」ご講演いただいた。国と地方自治体との政治の仕組みの違いについて、また先生の活動中で「願いを形に」すること、「政治を変える手段を、変えるべき方向に向かって活動」することの大切さを講義していただき、参加したリーダーにとって、今後の連盟の活動での実践について考える良い機会になりました。

○意見交換会より抜粋

- ・慢性的な人員不足で、新人が入っても指導に手が回らず、業務も充分回っていかない。
- ・加算のための書類が多く記録が負担になっている。
- ・コロナ禍で、患者の面会制限が行われているため、家族間が疎遠になったり、退院に向けて家族と患者の意見のずれが生じている。

《大分県看護連盟リーダーセミナーに参加して》

大分大学医学部附属病院 山本 翔子

今回リーダーセミナーに初めて参加させていただきました。これまで、連盟の役割や活動内容について曖昧な部分がありました。また、私達の看護実践がどのように政治に関わっているのか、影響を与えているのかについても理解が不十分でしたが、今回の研修に参加することで看護連盟の目的や連盟活動の必要性について理解することができました。このコロナ禍においては、自分自身や家族が感染してしまわないか不安を抱いたり、医療者としての行動が今まで以上に慎重になったりと、精神的・身体的にも大変な状況で働かれていることと思います。その私達が声を挙げ、看護の現場をよりよいものに改善していけるようまずは選挙に参加し、手助けができればいいなと思いました。今回学んだことを積極的にスタッフに周知し、連絡員としての役割を発揮していこうと思います。

大分中村病院 児玉 泰恵

セミナーに参加するまでは、選挙のことや看護師の地位向上など身近に感じたことも考えたこともなく生活していた。そんな私がセミナーに参加して、看護職員が国会議員となることで保健師助産師看護師法が制定され、世に看護職の持てる力が正当な評価が得られるように、看護政策が具体的に勧められることに繋がっていることが理解できた。そして、私たちが、自分自身の働く環境を改善していくためには看護系議員を増やしていくことが大切であると感じた。その為に私が施設連絡員・病棟連絡員としてできることはスタッフの選挙意識を高め、一人でも多く投票者を増やし結果として、看護系議員を増やすことであると感じた。このサークルを上手く循環することで看護職の持てる力が正当に評価されるようになり自分達が働きやすくなるという結果を生み出すことが出来ると感じた。

第10回ポリナビワークショップinおおいた(新人・若手会員研修会)

開催日 令和2年11月8日(日)13:00~15:30
 会場 大分県看護研修会館(3F)「大研修室」
 参加者 45名



三浦康司先生

【第1部】
 出前ポリナビ『看護連盟について』
 講師：青年部Nurse-ful委員

【第2部】

特別講演

テーマ：『職業人としての自律に向けて
 ~経済・自己管理・コミュニケーション~』

講師：三浦 康司 先生
 GOEN(株)代表取締役
 一般社団法人日本こどもの生き抜く力育成協会代表理事
 ごえん保育園園長



三浦康司先生と青年部Nurse-ful委員



青年部Nurse-ful委員による
 『出前ポリナビ』

コロナ禍で嚴重に対策をしての開催であった。三浦先生は、青年部が希望して招聘した県内講師である。保育園園長、ファイナンシャルプランナーなど多様な職業人としてのご活躍の中から、まず「財産形成や人生において目的とゴールを明確にする」という大切なメッセージをいただくことが出来た。

《第10回ポリナビワークショップinおおいたに参加して》

大分県済生会日田病院 椎葉 瑠菜

今回新人・若手会員研修会に参加しました。第1部では、「看護連盟」についての講演、第2部では「職業人としての自律に向けて ~経済・自己管理・コミュニケーション~」をテーマに講演がありました。

第1部では、看護協会と看護連盟にはそれぞれの役割があり、互いに協力し取組を行っていることを知りました。私は、今まで選挙には行っていましたが深く考えることなく投票を行っていました。しかし、今回の話を聞いて政治と看護に関わりがあり、医療、看護の改善のために取組を行っていることを知り、選挙への関心が高まりました。

第2部では、夢の逆算という話が印象に残りました。自分の中でゴールを先に設定し、そのゴールのために今何を学び、何を必要があるのか目標設定を行うことで夢、目標を実現することが出来るという話でした。私は4月から新社会人となり少しずつですが出来る事が増えてきました。これから一人前の看護師として成長していけるように小さいことでも目標設定を行い努力していきたいと思えます。

豊後大野市民病院 森永 亜友

最初に看護連盟の説明があり、看護連盟や看護協会に加入しているが詳しくどういう働きであるのか知りませんでした。

看護協会は看護師の意見を集め、それを看護連盟が議員を国会に送り具体的な制度を変えていることを知りました。私たちの意見が多いほど制度は変わりやすくなること、変えてほしいことを意見していくことが必要だと学び、選挙の際には看護連盟が推薦している方に票を入れようと思いました。

次に、職業人としての自律に向けて経済や自己管理について学びました。お金を増やすには時間が大きな差であり、これから長い人生を有意義に過ごすために20代から少しずつ貯金する方が60年後には大金になる事がわかりました。自己管理については、細かい目標を立て誰のために何がしたいかを考えることで他喜力が生まれ目標が実現しやすくなることを学びました。講話の中で、言葉は脳を作るとい言葉が印象に残っており、前向きな言葉を使っていきたいと思えます。

アンケート結果

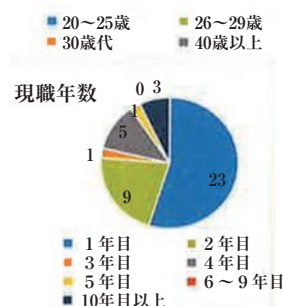
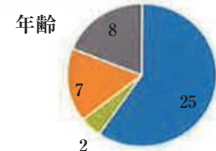
参加者 45名 回答数 42 回答率 93%
 性別 女性 36名 男性 6名

【第1部】の感想 出前ポリナビ

- ・看護連盟と看護協会の活動内容や役割を理解できてよかった
- ・看護連盟について、あまり詳しく理解できていなかったが、講義を受け、看護師が働きやすくなるような制度、政策の実現に向けて、様々な取り組みが行われていることがわかった

【第2部】の感想 特別講演

- ・仕事で失敗が多く、落ち込むことが多いがそれを学びと考えられるようにしていきたい
- ・看護師としての目標や人生において具体的に考えてどう動いていけば良いか深めることができた
- ・目標を具体的かつ達成しても通過点にすることの大切さ、ネガティブな面でなくポジティブに捉えて楽しみ、自発的に行動することの大切さを学ぶことができた



2020年度九州ブロック看護管理者等政策セミナー

開催日 令和2年11月15日(日)～16日(月)
会場 ロワジールホテル那覇(沖縄県)
担当県 沖縄県
参加者 43名(うち大分県4名)



日本看護連盟 大島敏子会長



たかがい恵美子参議院議員

- ・講演「看護業務へのICT, AI導入の可能性」
鹿兒島大学医療情報部教授・部長(兼)特命副病院長 宇都 由美子
- ・リモート講演「コロナ禍と医療政策」
国際医療福祉大学大学院教授 島崎 謙治
- ・講演「日本看護協会の重点政策について」～2020年度重点政策・重点事業～
日本看護協会常任理事 鎌田 久美子
- ・「国政報告」
参議院議員 たかがい 恵美子先生
- ・講演「日本看護連盟における看護政策の取り組み」-新型コロナ対策を含めて-
日本看護連盟会長 大島 敏子
- ・熊本県・佐賀県の活動報告～看護協会と看護連盟との連携・協働について～
- ・グループワーク「連盟会員増に向けた看護協会と看護連盟との連携・協働について」

コロナ禍での厳重な沖縄県の配慮のもと、リモートの講演も含めて開催することが出来た。連盟の喫緊の課題である「会員増」に向けて、看護協会と看護連盟との連携・協働とリンクしながら考え共有することが出来た。

《九州ブロック看護管理者等政策セミナーに参加して》

大分県看護連盟 幹事 芝尾 與志美

十分なコロナ感染対策の中、11月15・16の両日沖縄県にて、九州各県から43名が参加し開催されました。

開催にあたり看護連盟の大島敏子会長より、「社会の出来事をしっかり学び、政治と看護がどのようにつながっているかを正しく拡散してほしい。」との言葉があり、役割の重要性を感じました。

「看護業務へのICT, AI導入の課題」の講演は、アセスメントの充実が看護の専門性をさらに高めることになることと話されていました。他にリモート講演「コロナ禍と医療政策」では、新型コロナは社会経済に甚大な影響を与え、長期戦を覚悟せざるを得ない状況。その中で医療制度改革が迫られていることから、看護師としていろいろな場面で積極的に意見や発言することを望むと話されていました。

熊本県・佐賀県からの連盟活動報告もありました。九州唯一会員を増やしている熊本県では、協会会長が協会を退任後、連盟副会長に就任されており、連携の充実を実感しました。

今回の研修は、私自身のイノベーションに繋がったように思います。そして多くの方々に連盟活動を理解していただけるよう努めてまいります。

「九州ブロック看護協会長・看護連盟会長合同会議」

政策セミナーに引き続き、「九州ブロック看護協会長・看護連盟会長合同会議」が開催された。看護連盟の会員が全国的に減少している中で、協会と連盟が連携して会員の数を維持し、増加を図っていかねばならない。九州各県の協会、連盟の会長の立場から施設長への働きかけ、研修会時の声かけ等、会長ならではの意見が聴けた。



看護連盟会長・副会長・幹事長・支部長ブロック別戦略会議

開催日 令和2年12月10日(木)
会場 オリエンタルホテル福岡(福岡県)およびzoom会議の併用
担当県 大分県
参加者 ブロック(会場42名)福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・沖縄県・大分県
(オンライン20名)宮崎県・鹿児島県
本部役員(オンライン4名)大島会長、和田幹事長、尾形常任幹事、長沢常任幹事



感染防止のため、1人が1つの机を使用した会場

「第26回参議院選挙に向けての選挙戦略について」

- ・会員確保について
「会員数の確保に向けて」愛知県看護連盟顧問(前会長)杉本 明子
「会員確保への取組」熊本県看護連盟県北1支部 支部長 税田 葉子
- ・「新・選挙マニュアル」(案)の説明(本部役員)
- ・意見交換会

2020年度ブロック別戦略会議は、全国規模の会長・副会長・幹事長・支部長等合同会議が見直され、会員確保方針、次期参議院選挙方針の情報共有を図り、支部組織の強化を図るため開催した。意見交換では、会員確保や協会と連盟の連携についての課題が改めて議論されたが、「看護はひとつ」を合言葉に選挙に勝つ強い組織づくりを実現していくという事でまとまった。

○参加アンケートより

- ・連盟活動をしっかり伝えていく。見える化。熊本支部活動は大変参考になった。大分県の支部長と共有する。
- ・杉本顧問、税田支部長の発表は、データを分析しフィードバックする行動力は参考になった。
- ・熊本県の話で、ミニ研修のやり方が参考になりました。他の役員と話してできることからやっていきたい。



大分県看護連盟からのお知らせ



2020年度『出前ポリナビ』

★大分県看護連盟青年部Nurse-ful委員が、『出前ポリナビ』に伺います。

- 終了しました**
- 令和2年12月18日(金) 別府大学附属看護専門学校
 - 令和3年 2月17日(水) 別府溝部学園高等学校
 - 令和3年 2月25日(木) 東明高校

2021年度通常総会の日程(予定)

日本看護連盟通常総会

開催日：令和3年6月16日(水)
会場：東京プリンスホテル

大分県看護連盟通常総会

開催日：令和3年6月27日(日)
会場：大分県看護研修会館

※新型コロナウイルス感染症の状況により変更される場合がありますのでご了承ください。

2021年度 連盟会員を募集しています！

連盟会費 年間7,500円

(日本看護連盟5,000円+大分県看護連盟2,500円)

- 特典**
- ・連盟主催の研修会はすべて無料で参加できます。
 - ・日本看護連盟機関誌「アンフィニ」等の配布(施設または個人)
 - ・看護職国会議員の情報配信等・・・

・賛助会員(会費1,000円)・学生会員(会費無料)も募集しています。

☆☆ 詳細はホームページをご覧ください ☆☆



広告コーナー

東洋羽毛「睡眠セミナー」無料サービスのご案内

Sleeping seminar

◆こんなお悩みはありませんか？

- ・夜勤明け、体は疲労しているのになかなか眠れない。
- ・寝起きが苦手で起床時間ギリギリまで起きられない。
- ・睡眠時間は長いのに、眠りの質に満足できない。



◆睡眠セミナーを無料で開催しています

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した講師による充実したセミナーを開催し、職場の問題解決のお手伝いをさせていただきます。

- 睡眠の科学的メカニズム ●社会的な睡眠の重要性
- よりよく眠る方法 ●よりよく眠るための心得
- 交代制勤務の負担を軽減する眠りのヒント など

～東洋羽毛では、研修会や勉強会、学会でのコーヒャーサービスもご提供しています。お気軽にご相談ください～

睡眠セミナー実績

- ◇広島県看護協会東広島・竹原支部
- ◇神奈川県立汐見台病院
- ◇三重県立志摩病院
- ◇仙台厚生病院
- ◇土浦協同病院
- ◇国際親善総合病院
- ◇愛知県看護連盟総会 その他多数



睡眠セミナーの様子

*研修内容及び研修時間はご相談に応じてさせていただきます。



東洋羽毛九州販売株式会社熊本営業所
〒862-0913 熊本市東区尾ノ上1丁目7番3号
フリーコール 0120-382808



確かなものを、贈りたい。 Excellent Gift

ご贈答には、丸大食品の

ハム・ソーセージの
詰合せをどうぞ。



丸大食品株式会社
福岡営業所

福岡県糟屋郡粕屋町大字内橋673-8

TEL 092-621-2121 FAX 092-621-2122

meroni

羽毛布団・宝飾品・バッグなど良いものを安くを「モットー」に。
連絡頂ければお伺いいたします。

sales adviser **福田 勝己**
mobile 090-4510-9723

〒820-1111 福岡県飯塚市勢田2416-6
TEL.0949-66-4858 FAX.0949-66-4859

編集後記

あけましておめでとうございます
昨年は、新型コロナウイルス感染症が猛威を振り激動の年でした。医療・介護の現場の看護職の皆さま 本当にご苦労様でした。2021年は、コロナ感染症の収束と昨年感染拡大で延期になった東京オリンピックが無事開催されることを願います。看護連盟では、『届けよう看護の声を！私たちの未来へ』をスローガンに現場の声を届けていきます。今年も よろしくお祈りします。(北谷玲子)